

平成22年度筑波大学附属学校教育局危機管理研修

平成23年1月7日（金）、東京キャンパス神保町地区513K教室において、平成22年度筑波大学附属学校教育局危機管理研修を開催しました。

この研修は、平成22年12月17日（金）に開催した附属学校の校長及び副校長を対象とした附属学校管理職危機管理研修に引き続くもので、附属学校及び附属学校教育局の教職員を対象に、パーム・コンサルティング・グループ代表の伊原正俊氏を講師に招き、「学校と教職員をリスク・危機の発生から守るために『平常時の危機管理』～「気づく心」「話し、聞く心」そして「守る心」が鍵だ！～」と題して、危機管理意識及びコンプライアンス意識の重要性や危機の対策・防止策など事例を交えながら約3時間半に亘り、講演が行われました。

講演内容について、参加者のアンケートでは、95%の教職員が学校現場で生かせると回答し、具体的には危機管理に対する意識の必要性を感じ、風通しの良い職場を作ることの大切さやコンプライアンス意識を再認識したなどのコメントがあり、さらなる危機管理意識の向上に繋がる研修となりました。

